

2018年度 緑区自立支援連絡協議会 活動報告

1 活動の柱

1. 障害があってもなくても、誰もが住みやすい街づくりに取り組みます。

- (1) 「障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」を開催し、啓発に取り組みます。区民とともに考えあいます。開催方法など工夫していきます。
- (2) 区政方針や地域福祉活動計画に協議会の課題や障害分野の取り組みを位置づけていきます。
- (3) 災害時支援・防災をテーマに開催した昨年度のつどいの取り組みの成果と課題をもとに、引き続き検討しこの領域の取り組みの準備を進めます。

2. 皆さんから出された緑区の地域課題の具体化にひとつひとつ取り組んでいきます。

- (1) 緊急ショート、ショート、住まい、相談の地域課題に取り組みます。地域生活支援拠点等の面的なネットワークづくりに取り組みます。
- (2) 緑区地域課題の他の重点課題や新たな課題も適時取り上げていきます。部会や運営委員会、事務局会議で集約し課題整理を進めます。
- (3) 引き続き、南ブロック(緑・南・天白・瑞穂)で地域課題を集約し、市の自立支援連絡会に提出します。次期名古屋市障害者基本計画へ意見を反映させていきます。

3. 地域の支援力アップのための学習や実践交流を進めます。組織運営を工夫し進めます。

- (1) 支援者向けの全体研修会に取り組みます。権利条約、意思決定支援、地域づくりをテーマに引き続き取り組みます。精神部会企画の協議会主催の市民向けの講演会＋シンポジウムに取り組みます。
- (2) 各部会を中心に、地域課題・ニーズ・支援の課題に応じた研修会・事例検討会等を引き続き進めます。共通課題については相互参加していきます。
- (3) 事務局会議、運営委員会、全体会、当事者参加、構成員のネットワークづくりを引き続き進めます。緑区地域の共通課題を、当事者家族団体、部会の枠を超えて取り組みます。

2 活動報告

- (1) 事務局会議・・・年7回開催（4/18、5/8、7/19、9/13、11/9、1/17、3/7）

区役所、支所、保健センター、社会福祉協議会、基幹センター

- (2) 運営委員会・・・年6回開催（4/26、5/31、8/16、10/18、12/13、2/14）

緑区身障協会、みどり家族会、緑区育成会、南部地域療育センターそよ風、

各部会代表、事務局会議メンバー

- (3) 全体会・・・2018年6月21日開催

医師会、緑区特別支援教育研究会、民生委員障害部会代表、身体障害者相談員、

知的障害者相談員、いきいき支援センター、緑区役所民生子ども課、腎友会、

運営委員会メンバー

- (4) 部会

- ① 日中活動部会：日中活動事業所（生活介護・自立訓練・就労継続AB・就労移行・地活等）

ショートステイ、グループホーム、入所施設、基幹センター

- ② 居宅部会：居宅支援（ヘルパー）事業所、基幹センター

- ③ 児童部会：児童発達支援・放課後等デイサービス、基幹センター

- ④ 相談部会：指定相談事業所、区役所、支所、保健所、障害児相談支援事業所そよ風、基幹

センター

- ⑤ 精神部会：精神分野の事業所、医療機関、相談支援事業所、保健センター、基幹センター

その他

- ・障害の重い人の支援を考える会
- ・つどい実行委員会
- ・防災部会準備会
- ・地域生活支援拠点等検討会議

<市単位・ブロック単位の取り組み>

- ・名古屋市自立支援連絡会（年3回）16区を4つのブロックに分け、地域課題集約。
- ・南ブロック連絡会 2019/1/29（緑・天白・南・瑞穂4区の区役所、支所、保健センター、
基幹相談センターと障害者支援課と課題交流。
- ・南緑区の合同研修会、南ブロック合同研修会

2018年度 緑区の地域課題

重点課題1 療育・障害児相談体制の不足

緑区の子どもの数に対して地域療育センターの受け入れが追いつかない
体制が不十分 障害児に必要な個別な支援、サービス調整等の事業所・
人材の不足

重点課題2 緑区の相談支援体制の計画的整備の必要性

相談支援事業所・相談支援専門員の不足
補助金の対象となる相談支援事業所の拡大

重点課題3 地域生活支援拠点等の整備について

その他：

医療的ケア児の支援体制の整備
居宅支援を行うヘルパーの不足 など

日中活動・居住部会（日中活動事業所連絡会）

2018年度活動報告

月	曜	会議名	内容	参加者・人数
5/11	金	運営委員会 （ぶなの家）	今年度の部会の活動案について	ぶなの家：中井 ばすてる：小濱 ニコニコハウス：松浦 ゆたか生活支援事業所みどり：熊谷 基幹：倉林、高橋
5/29	火	運営委員会 （ぶなの家）	第1回定例会について	中井、小濱、松浦、 熊谷、倉林、高橋
7/4	水	第1回定例会 （徳重支所）	「共生型サービスについて」 （市政出前トーク）	18名
7/31	火	運営委員会 （ぶなの家）	第2回定例会について	中井、小濱、松浦、 熊谷、倉林、高橋
8/20	月	相談部会 事例検討会	ショートステイの地域課題について の事例検討会	みんなの家ふわふわ ゆたか希望の家 なんくる stay ちゃれんじホーム野並
9/5	水	第2回定例会 （緑保健センター）	・地域生活支援拠点事業所について ・各事業所の防災対策について	21名
10/4	木	運営委員会 （ぶなの家）	第3回定例会について	中井、小濱、林田、 熊谷、倉林、高橋
12/3	水	第3回定例会 （緑区役所）	緑区地域課題の交流 ・緊急的な支援の課題交流 ・事業所からの課題提起（きらまる）	19名
12/11	火		イオン大高 みどり福祉の店フェア	ウル、アネモネ、ばすてる、ゆたか希望 の家、ぶなの家、ワークセンターメイプル
2/1	金	運営委員会 （ぶなの家）	今年度の部会活動の振り返り 来年度の部会について	中井、小濱、松浦、 熊谷、倉林、高橋
3/14	木	日中部会・居 宅部会合同運 営委員会	来年度の活動について	中井、小濱、松浦、 熊谷、倉林

2018年度 居宅部会報告

2018年度 活動報告

□運営委員会開催状況

- 1回目 平成30年5月15日 今年度の定例会について
- 2回目 平成30年6月12日 第1回定例会準備
- 3回目 平成30年8月17日 第1回定例会の振り返り、第2回定例会準備
- 4回目 平成31年1月22日 今年度の部会活動の振り返り、来年度の部会について
- 5回目 平成31年3月14日 (日中部会との合同運営委員会)

□第1回定例会

平成30年7月26日(木)10:00~11:30 緑区障害者基幹相談支援センター
参加者8名…講師・事務局職員2名、居宅事業所4名(3事業所)、基幹センター2名

学習会「強度行動障害がある方の外出支援について」

講師 名古屋市強度行動障害者支援事業 事務局 今治信一郎さん

□第2回定例会

平成30年10月22日(月)13:30~15:30

参加者 27名…講師1名、居宅事業所6名(3事業所)、日中部会9名(5事業所)、

相談部会6名(3事業所)、他区2名(1事業所) 基幹センター3名

学習会「強度行動障害がある方への支援について」

講師 名古屋市強度行動障害者支援事業 事務局 今治信一郎さん

平成 30 年度 児童部会活動報告

- 第一回 4/20 (金) 徳重支所 19 名
 - ・地域生活拠点事業について
 - ・緑区自立支援協議会について
 - ・昨年度竹沢先生を講師とお呼びして研修したことについてのアンケート
 - ・事業所交流 (自己紹介 名刺交換)
 - ・みどりのこどものつどい (仮) 実行委員募る
- 第二回 5/25 (金) 徳重支所 24 名
 - ・東部児童相談所開設について
 - ・地域生活拠点事業について
 - ・つどい実行委員選出
 - ・緑区自立支援連絡協議会報告
 - ・事業所交流「性について」話し合う
 - ・みどりこどものつどい (仮) 実行委員発表 (ジーニアス様)
- 第三回 9/21 (金) 徳重支所 24 名
 - ・新規事業所紹介 (わかたびじょん・ルリアン)・自立支援連絡協議会運営委員会報告
 - ・つどい実行委員報告
 - ・合同研修会について (子供から学ぶ、愛と性について)
 - ・放デイ・自発 説明会について 実行委員より報告 (開始時期・名称など)
- ★緑・南児童部会合同研修会★ 10/2 (火) 緑区役所 2階講堂 10:00~12:30
講師 渡邊 武子 先生 参加者 44 名
内容 性についての話 そのあとワークショップ形式でいくつかグループに分かれ
事業所での困り事について話しあい発表しました。
- 第四回 11/9 (金) 徳重支所 26 名
 - ・緑区役所 斎藤様による 受給者証の発行について、質疑応答
 - ・自立支援連絡協議会運営委員会報告
 - ・つどい 実行委員より報告 開催日時決定
 - ・北区虐待事件報告
 - ・放デイ・自発説明会 開催について
- 第五回 12/14 (金) 徳重支所 22 名
 - ・来年度の運営委員について 来年度は ZIPKIDS とひなゆり
 - ・地域生活拠点について
 - ・北区事件 事例検討会
 - ・みどりっこひろば 報告 名称「みどりっこひろば」決定
- 第六回 2/15 徳重支所 23 名
 - ・つどい 実行委員より報告 230 名の参加 来年度の企画についての検討
 - ・来年度の日程、予定の確認
 - ・みどりっこひろば最終打ち合わせ
- ★「みどりっこひろば」★ 3/1 (金) 緑区役所 2階講堂 10:00~12:00
 - ・放課後等デイサービス、児童発達支援事業所を知ってもらうための企画
 - ・参加者 (保護者、行政関係者) 97 名 スタッフ約 50 名の参加

2018 年度精神部会活動報告

① 年間活動表

4月17日	講演会実行委員会
5月29日	講演会実行委員会
5月15日	第1回精神部会定例会 （参加者14名） ・活動計画・講演会について
6月23日	平成30年度 精神部会企画講演会 「働く人のうつ～何が起きたんだろう？どうしたらいいんだろう？」藤田こころケア 松本先生 参加者95名
7月24日	第2回精神部会定例会 （参加者14名） ・講演会の反省 ・地域包括ケアそのほか制度改正の動き
8月7日	講演会実行委員会
9月25日	第3回精神部会定例会 （参加者14名） ・地域生活支援拠点について
10月13日	第1回 勉強会 「認知行動療法の基礎と体験『ネコの探検隊』の紹介」 南生協病院 古川先生 参加者17名
11月20日	第4回精神部会定例会 （参加者12名） ・第1回勉強会報告 ・緑区重点課題についての検討 ・勉強会について検討
11月2日	平成31年度第1回講演会実行委員会
12月7日	平成31年度第2回講演会実行委員会
1月15日	第5回精神部会定例会 （参加者12名） ・緑区重点課題についての検討 ・第2回勉強会について
1月18日	平成31年度第3回講演会実行委員会
3月2日	第2回 勉強会 「成年後見制度について～精神障害者の方の利用の実態」 知多地域成年後見センター 今井先生
3月19日	第6回精神部会定例会 （予定）

2018 年度自立支援連絡協議会相談部会定例会

日程(各 10 : 00 ~ 11 : 50)	内容	場所	参加人数
4 月 1 6 日 (月)	通常部会(自己紹介、近況報告、集団指導を受けて、2018 年度活動計画等)	保健センター集会室	22 名
5 月 2 1 日 (月)	通常部会：事業所交流、報酬改定について質問アンケート等	徳重支所第 3 会議室	16 名
6 月 1 8 日 (月)	報酬改定学習：金澤主査・渥美さん等	緑保健センター集会室	19 名
7 月 2 3 日 (月)	H30 年度報酬改定学習会：障害者支援課西係長、伊藤さんにアンケートへの回答をいただいた。	徳重支所第 1・2 会議室	26 名
8 月 2 0 日 (月)	地域課題事例検討会：ショートスティの地域課題を共有する。SS 事業所の参加	区役所第 2 会議室	26 名
9 月 1 0 日 (月)	通常部会：事業所交流	保健センター集会室	19 名
1 0 月 1 5 日 (月)	通常部会：事業所交流	徳重支所第 3 会議室	20 名
1 1 月 1 9 日 (月)	事例検討会：児童 2 ケース(ふわふわ朝岡さん、ゆたか希望の家:石田さん・ひなゆり木下さん)	区役所第 1 会議室	23 名
1 2 月 1 7 日 (月)	通常部会：自立支援連絡協議会の報告、取り組みの予定など	区役所第 3 会議室	21 名
1 月 2 1 日 (月)	通常部会：次年度の定例会の持ち方など	保健センター集会室	23 名
2 月 1 8 日 (月)	障害児支援、学校との連携について：民生子ども課 岡本さん	徳重支所第 3 会議室	26 名
3 月 1 8 日 (月)	スーパーバイザーを呼んで、児童の相談支援について学習会：木全先生	保健センター集会室	22 名

2018年度 防災部会準備会活動報告

① 取り組み全体

来年度からの「防災部会」設置にあたり、緑区の現状（市などの防災対策、避難訓練への参加など）の確認を通して、活動方針を立てる

② 年間活動

会議

月	準備会
5/7	第1回 参加者の思いを交流 昨年度の「つどい」の実行委員メンバーにより防災部会準備会としてスタート。 参加者の皆さんの思い交流。 地域の防災や各区の取り組みに学ぶ。 協議会の部会として、何にとりくんだらよいか。来年度の部会の立ち上げの具体化を図っていく。
7/24	第2回 地域の活動を学ぶ①「緑区の防災の現状について」 緑区総務課防災担当 早川様 高木様により ハザードマップの活用法、行政が行っている防災対策、防災訓練についてなど学んだ。
8/22	第3回 地域の活動を学ぶ②「緑区災害ボランティアネットワークのとりくみについて」 代表岡田正美様 ボランティアコーディネーターの数や役割、働き。備蓄や家具転倒防止対策などの重要性や工夫。町内会の準備状況と非難や安否の伝え方など。
10/23	第4回 ここまでの活動を振り返り、防災部会の方向性を決める その1 9月に区内で行われた訓練の参加者が、訓練の様子と気づいたことを話し合う。 小学校での訓練は、小学校避難スペースその他の設備の使いづらさなどが指摘された。
11/28	第5回 防災部会の方向性について その2 ここまでの議論を踏まえ、来年度の方向性を話し合う。行政で区民の防災対策が行われている中、「障害がある人」という切り口で進める。①個人②施設 という切り口で考えていくとの提案が出される。
1/31	第6回 防災部会来年度の活動の方向性について その3 何に・どう取り組むか、部会のメンバー、開催頻度、予算、その他具体的な方向性を確認 防災に関するワークショップなどを行うと同時に、個人の備えについて啓発していく方向性を確認。
3/5	第7回 総括

地域防災訓練への参加など

月	予定	参加者
5/12	ボランティアセンター開設訓練	
5/27	水防訓練	
9/2	総合防災訓練	金澤、中井、小濱、水野(+きらまる)、上村(+ベ-すはうす)、竹原、三尾 (緑親) 岡田
9/8	風の会主催防災訓練	小濱 ぶな中井 中原
9/22 23	宿泊型避難訓練	水野、金澤、梶田、竹原、三尾、中井、(ニコニコ鳴海)、(ゆたかホーム)、岡田(緑親)
11/10	防災フェスタ	竹原、松井、三尾
3/10	第3回あそぼうさい・まなぼうさい	

③ メンバー

昨年度つどい実行委員会メンバー

障がいの重い人の支援を考える会

2018年度 総括

南区・緑区の重症心身障がいのある大人と子供が利用する事業所の集まりで、訪問看護事業所の看護師の参加や大同病院での勉強会の話なども含め、障がいの重い人への支援について話している。

(1)毎月の会議内容 (基本毎月第2火曜日午後13時から15時 会場は緑区役所第1会議室)

日程	内容
55回 4月10日	□各事業所の近況・報告 □平成30年度障害福祉サービス報酬改定の動き □地域生活支援拠点事業について
56回 5月8日	□各事業所の近況・報告 □昨年度総括について □地域生活支援拠点事業について
57回 6月5日	□各事業所の近況・報告 □地域生活支援拠点事業について □名古屋市動き・・・名古屋市地域生活支援拠点事業所解説事業者の募集にかかる説明会 □考える会で考える地域生活支援拠点
58回 7月17日 大同病院	□地域生活支援拠点事業を考える研修会 地域生活支援拠点事業について 名古屋市施設事業係 緑区の地域生活支援拠点 緑区基幹相談支援センター長・ふわふわ 南区の地域生活支援拠点 南区キリスト教社会館・基幹
59回 8月7日	□各事業所の近況・報告 □地域生活支援拠点事業を考える研修会(7月17日)の振り返り □考える会の今後のテーマ □地域単位で支援を揃えていく事が現実的・・・サービスを利用できない人のために、「勝手に面的整備」
60回 9月11日	□各事業所の近況・報告 □南区・緑区の地域生活支援拠点事業 □考える会の今後のテーマ □キャンパスについて・・・ななみさんに大同の勉強会で聞く □台風の日の各事業所の動き
61回 10月9日	□各事業所の近況・報告 □豆大ふく西山さんの話「医療を必要とする人の暮らし」
62回 11月6日	□各事業所の近況・報告 □前回の振り返り □豆大ふく西山さんのお話「医療を必要とする人の暮らし」 □障害福祉との接点・・・意思の疎通、児の家族支援、職員育成、看護師は技術職、1月の清水さんの研修 内容と日程
63回 12月11日	□各事業所の近況・報告 □西宮市社会福祉協議会 常務理事 清水明彦氏 □地域生活支援拠点の進捗

<p>64回 1月29日 大同病院</p>	<p>□障がいの重い人の暮らしを支える ～本人中心の地域自立生活～ 西宮市社会福祉協議会 常務理事 清水明彦氏 場所 大同病院 B棟2階会議室 青葉園の成り立ち、理念、震災のころ、暮らしの紹介、とことこ、相談支援、成年後見、共生会館ふれぼのまでの話、立ち上がる主体の曼荼羅図</p>
<p>65回 2月12日</p>	<p>□各事業所の近況・報告 □清水氏の話の振り返り 参加者39名(一般19名 メンバー事業所20名) アンケートや意見 清水さんの話には大いに影響を受けた、母にも本人がどう思っているかと聞く、裸で入る入浴介助、本人にとってのショートスティとは、本人中心支援計画、人と人とのつながり、若い職員の養成等</p>
<p>66回 3月12日</p>	<p>□各事業所の近況・報告 □障がいの重い人の暮らしの紹介 たね・かぜの家 NPO法人たんぼぼ 中森さん □グループホームではない暮らし方</p>